

令和元年度

6月	項目	6月26日に発生した事故について
	内容	詳細な状況と今後の対応策を説明してほしい。また、事故について注意喚起として公表を望む。
解決 改善結果		<p>6月26日 18:00 担任は母親へ電話にて病院受診結果と現在の様子を聞く？何う？その際、なぜ怪我をしたのか、また今後同様のことが起きないための対応を聞きたいと言われる。</p> <p>6月28日 17:30～18:30（母親、担任2名、園長） 事故の状況を説明するとともに以下の対応策を示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に物を投げてはいけないこと、物を大切に扱うことを伝えていく。危険な行動が多い子には個別に声を掛ける等の対応をする。 ・室内・園庭あそびでの約束やルールを確認し、約束を守ってあそぶことの大切さを知らせていく。 ・少人数(グループ)に分かれて活動したり、環境の見直しを行い、落ち着いた環境の中であそびを楽しめるようにしていく。 <p>園児は平成31年2月入園。前保育園が小規模なので小学校就学までに大きな集団での生活に慣れたいとの希望で入園する。2月に目に砂が入り受診、今回額に玩具ケースが当たり縫合処置をする怪我が起きる。入園し5ヶ月の間に本時児の不注意ではなく2度怪我が起きている。本児は前保育園に戻りたい希望が強い。</p> <p>母親より、より具体的なものを提示してほしいと希望がある。</p> <p>加害者の園児母親より27日に謝罪の電話が入る。次日、訪問に来ると報告がある。</p> <p>7月4日 14:00～14:45（母親、担任2名、主任） 再度、検討対応策を示す。（事故報告書別紙）</p> <p>母親より、園で起きた事故は全て園の責任でなく家庭ですべき躰ができていないからではないか。事故については家庭でも起きうることで事故の注意喚起として公表を希望する。</p> <p>小鹿こども園に入園したのは園児数が多く、小学校に近い環境にあり、学区内の園である。これからの社会では様々な人と関わるので頑張ってこのまま通ってほしい。しかし、前保育園へ戻ることができるとわかっているが思いを止めたいと思っている。</p> <p>29日加害者の園児保護者が家庭に訪問したと報告がある。</p> <p>面談を通し母親からは理解を得られたが、本児の強い希望により、7月末に退園する予定。</p> <p>事故の公表については加害者の気持ちを配慮し、どのような形で公表するかを検討している。</p>
11月	項目	保護者対応について
	内容	お迎え時に、担任以外の職員より園児の体調について報告があったが、強い口調で伝えられ不快に感じた。
	解決 改善結果	保護者より職員の対応について話を聞き、不快にさせたことを謝罪する。該当職員と内容確認をし、職員間で保護者への対応について考える。
11月	項目	落ち葉について（園東側アパート管理会社より）

	内容	園庭にある樹木の落ち葉が園東側アパートの敷地内に入り込んでいた。掃除をしたがゴミ袋いっぱいあり迷惑である。
	解決 改善結果	葉が落ちる時は、敷地へ入ることを承諾して頂き掃除をするようにする。
11月 1月	項目	園周辺道路走行の交通マナーについて（園周辺在住の男性より）
	内容	園児保護者が送迎時に園東側の道路を走行する際、速度を上げて走行し、今までもぶつかるのではないかと危険な思いをしている。速度を緩めて走行するよう徹底して欲しい。また、道幅が狭い道路なので譲り合わなければすれ違いが出来ないが、強引に走行しようと迫ってくるなど不快な思いをしている。家のある南方向道路は通行しないようにして欲しい。
	解決 改善結果	11月 保護者へ速度を下げ走行するようお願いする一斉メールを送る。 1月 地域の交番へ相談する。送迎時の保護者に、道幅に狭い南方向へ曲がらないようには強制できないため、なるべく北方向へ曲がってもらうようお願いする手紙を配布した。 2月15日に行った令和2年度入園児オリエンテーションにて新入園児保護者へもお願いした。